

ワケ カタチには理由がある(67)

Shape follows
Function & Taste

～スピットファイア(Spitfire)Mk.XVI



←[スピットファイア
Mk.VII 延長翼型と]

スピットファイアは実にバリエーションが多い機体です。主翼だけでも、標準翼、延長翼、切断翼の3つがあり、コクピットも背もたれが垂直尾翼まで延長するレザーバックキャノピーを標準として、水滴キャノピーのタイプも作られました。このXVI(16)型は、I型、V型に続く定番、ロールスロイス・マーリンエンジンを積んだIX(9)型に米国製パッカード・マーリンを搭載した型で(エンジン本体は完コピだったものの、過給機係が異なった(?))、当初両者の外観は同じでしたが、後期型が水滴キャノピーとなって大きくイメチェンします。ショートカットを思わせる切断翼と相まって、ボーイッシュなスピットファイアというイメージで、私の好きな言葉、もとい機体ですw。

【模型について】

ソード(Sword)社製 1/72 のインジェクションキットです。但し、昔のエレールの同型機を参考にしているようで、機首上面が若干丸く、私の持つイメージと異なったため、ハセガワ Mk.VII の機首を移植してニコイチしました。(中川裕幸 2022年7月)

